

土曜 SATURDAY
ライフ
mail bunka1@ma.kitanippon.co.jp

タグの絵表示チェック



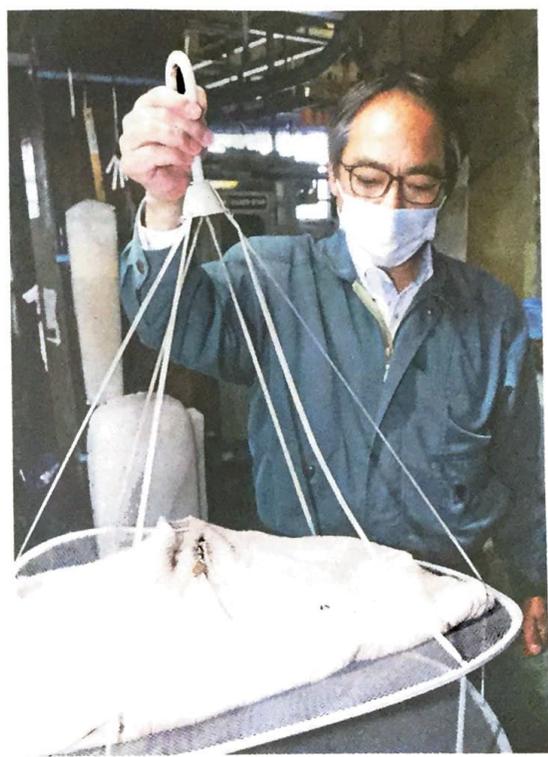
毎日追われる家事の代表格、洗濯は、時短テクニクがあまりなく、サボると後が大変。新生活を始めたフレッシュマンや、一人暮らしの高齢者には煩わしく感じるだろう。東京クリーニング商会(富山市赤江町)の森谷聡社長は「簡単なポイントを意識するだけで、服の寿命が大幅に伸びる」とアドバイスする。衣類を長持ちさせる洗濯の基本を聞いた。
(呉人野夕子)

- ポイント**
- 衣類のタグに付いた洗濯の絵表示をチェックする
 - 女性用下着やおしゃれ着は優しく手洗する
 - 部分的な汗染みや食べ物汚れは歯ブラシなどを使って予洗する
 - スーツや学生服のアイロン掛けは当て布をしてテカリを防ぐ

主な洗濯絵表示の意味

| | 旧 | 現在 | 意味 |
|------|---|----|-------------------------------|
| 洗濯 | | | 液温は30度を限度とし、洗濯機で非常に弱い洗濯処理ができる |
| | | | つり干し乾燥がよい |
| 乾燥 | | | 平干し乾燥がよい |
| | | | 日陰でのつり干し乾燥がよい |
| アイロン | | | 底面温度200度を限度としてアイロン仕上げ処理ができる |

※旧は2016年11月生産分まで



平干し用のネットを使ってニットを干す森谷社長。服の型崩れを防ぐ効果がある＝東京クリーニング商会

ひと手間でも長持ち

洗濯の工程は大きく分けて、洗う▽干す▽アイロン掛けの三つ。洗濯の前に衣服のタグにある洗濯の絵表示をチェックしよう。適切な洗い方や干し方、アイロンの温度などが分かる。2016年12月以降に生産された衣類から、日本独自の表示から世界基準のマークになった。

衣服に負担を掛けない洗い方は手洗い。女性用下着やニット、おしゃれ着は優しく押し洗いすると繊維に傷が付きにくい。洗濯機を使用する場合はネットに入れ、水流の弱いコースを選ぶ。他の衣類との摩擦が起きにくい。

部分汚れは「予洗い」が効果的。襟や袖の汗染み、食べ物の汚れは洗濯機に入れる前に洗剤を付け、歯ブラシや手洗いで汚れを浮かせておく。

染み抜きの際、一般的な食べ物の染みには食器用洗剤が使える。ドレッシングなど油分の多い調味料やチョコレートの汚れは、化粧品用のクレンジングオイルで落とすことができる。

黄ばみに効く漂白剤は塩素系と酸素系があるが、森谷社長のお薦めは酸素系。塩素系は効能が高い分、服の色まで抜けてしまうので白い生地には使えない。酸素系はリスクが少なく、初心者にも使いやすい」と説明する。漂白剤は温度が高くなるほど強い効果を発揮するので、漂白剤を塗った後、ドライヤーの風を黄ばんだ箇所に1〜2分当てるとよい。

つり干しの場合、厚手の物と薄手の物を交互に並べると、風通しがよくなり、早く乾く。ニット系など伸びやすい衣類は型崩れを防ぐために平干しする。平干しは通気性の良い風呂のふたや市販の平干しネットを使う。

アイロン掛けで注意しなければならぬのはスーツや礼服、学生服。そのままアイロンを当てると、繊維の表面がつぶれ、光が反射してテカる「アタリ」と呼ばれる現象を起こしてしまう。ハンカチや布の切れ端を一枚載せる「当て布」でアタリを防ぐことができる。

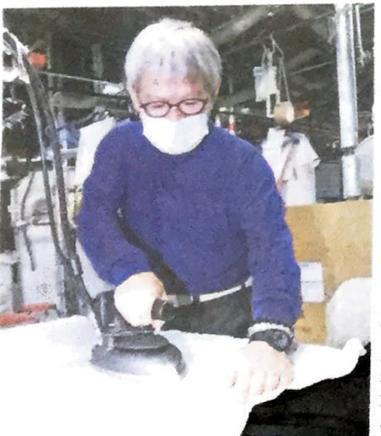
一般に耐久性が高い繊維として、綿や麻などの植物繊維が挙げられる。一方、ウールや絹などの動物繊維は熱やアルカリに弱い。こうした天然素材のほかに、アクリルやナイロン、レーヨンなどの化学繊維もある。森谷社長は「糸の強さや折り方、色の強弱、生地への加工など、さまざまな要素が合わさってできたものが洋服」と話す。「洋服の強度は見た目では分からない。何となくで洗わず、絵表示を確認して、ひと手間かけることが大切」と呼び掛ける。



おしゃれ着や女性用下着はネットに入れる



襟や袖の汚れは歯ブラシなどを使って予洗する



スーツや学生服は当て布をする

毎月第4土曜掲載